



たかのす

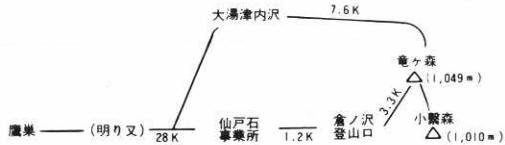
第3種郵便物認可 昭和44年5月14日

■発行所 秋田県北秋田郡鷹巣町役場
 ☎ (0186) 2-1111
 ■編集 総務課秘書係
 ■発行部数 6,450部
 ■毎月1日・15日発行
 ■額価10円 ■郵便番号018-33
 ■印刷所 株式会社秋北新聞社



頂上踏破した登山一行

登山ガイド



◆ 登山モデルコース

鷹巣駅前 車50分 仙戸石・倉ノ沢登山口 3時間 頂上
 29.2K 3.3K

頂上2—7 頂上 2時30分 7.6K 大湯津内事業所(中ノ沢経由)

美しいブナ林を左右しての帰途

11月のこよみ

- 1日 納税者の声を聞く旬間 (~10日)
- 狩猟解禁
- 自衛隊記念日
- 交通安全の日、食品衛生の日
- 2日 町教育文化祭 (~3)
- 3日 文化的日
- 5日 年賀はがき発売
- 8日 立秋
- 11日 世界平和記念日
- 15日 七五三祝い、家庭の日、清掃一斉日
- 17日 町長面会日
- 23日 勤労感謝の日、小雪火災予防運動 (~12月2日)

地区などと一体になり、竜ヶ森観光開発の促進をはかるようになりました。

です。

本町七日市国有林地内にある標高一、〇四九メートルの竜ヶ森を自然観光地として、これの促進をはかるため、竜ヶ森観光開発促進町民登山大会と促進大会が十月二十三日行なわれました。登山

は出川町長ら三十七名が参加し、全コース踏破。待ちあわせていた木曜会員らと鷹巣営林署湯津内事業所で合流し、同所で促進大会を開きました。

竜ヶ森は比内町と本町にまたがる高峰で頂上周辺には天然杉と広大なブナ帯があり、鷹巣地区からでも日帰りコースで楽しめるハイキングコース

竜ヶ森を観光地に 関係団体で開発促進

No. 205

45

11/1

納税も家計に入れてよい暮らし

町政にあなたの声を

町長へ手紙を出す運動

十一月一日から

どが寄せられました。

町では、昨年に引き十一月一日から三十日までを「町長へ手紙を出す運動」期間とし、広く市民の声を町政に反映させることになりました。

身近に感じているいろいろなことがらをぜひお寄せください。

四十三年一月から町長面会日を設け、これまで百二十件になつたほか、昨年十一月実施した「町長への手紙」は四十六件の意見要望、苦情など

町では、町税を納付するときには、わざわざ金融機関や役場へ出かけなくても、電話料やNHKの受信料、国税の振替納税制度の払込申込みの手続きはどうするのか

ます。

そして税金が納まりますと、領収書が金融機関からみなさんへ届けられます。

手紙の用紙は本紙五・六ページを利用して刷込みしてい

町税の納付は便利な振替納税預金口座で

申込みの手続きは、必要な届出用紙は金融機関や役場収納課でお渡しします。

ための手続きは、はじめに一回届出書を提出すれば、それでよいことになります。

手続

きに必要な届出用紙は金融機関や役場

収納課でお渡しします。

この方法は、納期がくると役場から町税の納付ます。

申込みの手続きは、みなさんが預金している金融機関へ納税する預金の種類などを書いた「預金口座依頼書」を出していただきます。また役場へは、金融機関のみなさんの指定された口座から税金相当額を引き出し、納税の手続きをとつてくれれ



ますので、切りぬき、切手をはらないでお近くの郵便ボストにお入れください。

町税滞納整理強調月間実施

調月間11月30日まで延長

町税滞納整理強調月間実施期間は町税の納入についてご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

「滞納の一掃」を重点目標において納入方をお願いいたしました。

しかし、まだ五百余名と九

百四十万円の滞納額のある現状から一ヶ月延長することに

なり、より以上のご協力をお願いいたします。

滞納の根絶と納期内完納の秩序確立を期することになり

なり、より以上のご協力をお願いいたします。

類などを書いた「納付書送付依頼書」を出してくださ

い。

なお、振替納税を行なうための手続きは、はじめに

一回届出書を提出すれば、それでよいことになつて

ています。

善行少年など表彰少年育成委員会創立十周年記念式典で10周年記念式典で10

(取扱課)

善行少年など表

彰少年育成委員会創立十周年記念式典が十月二十日午後二時から春秋建設会館で開かれ、善行少年、少年保護委員などを表彰しました。

た。

性に応じた必要な事項となつており、当地区では二十五人の委員が委嘱されています。

表彰された方は次のとおりです。〔敬称略〕

▽善行表彰=佐藤久美子(鷹農)石田幸雄(鷹中)藤田修(同)金洋一(同)長崎幸雄(同)佐藤勇(南中)成田勝巳(鷹中)中島明夫(同)藤島直克(同)

▽十年勤続委員=中川篤三郎

藤原優、松尾精一、二階堂キヨ。

○:堂ヶ岱の小塚金一郎さん

から亡長女智香子さんの香典返し=三〇、〇〇〇円。

○:坊沢の嶺脇健徳さんから亡妻エエさんの香典返し=二〇、〇〇〇円。

○:北小路の細田昌弘さんから亡父・昌一さんの香典返し=二〇、〇〇〇円。

○:北小路の細田昌弘さんから亡父・昌一さんの香典返し=二〇、〇〇〇円。</

選舉人名簿登錄者調

(昭和45年9月1日現在)

投票区	前月末有権者数		
	男	女	計
鷹巣東	1,318	1,541	2,859
〃西	906	1,078	1,984
〃南	523	603	1,126
〃北	453	527	980
摩当	262	274	536
太田	210	237	447
掛泥	338	364	702
綴子	492	558	1,050
田子ヶ沢	108	110	218
岩谷	72	78	150
糠沢	291	312	603
田中	255	273	528
坊沢	502	579	1,081
緑ヶ丘	161	181	342
黒沢	57	67	124
今泉	213	236	449
前山	204	236	440
坊山	76	84	160
小森	226	248	474
沢口	242	270	512
川口	110	129	239
七日市	451	510	961
竜森	117	135	252
葛黒	193	213	406
明利又	87	99	186
合計	1,867	8,942	16,809

選挙が民主主義の基礎であるということは、あらためていうこともあります。しかし、政治をよくして、明るく住みよい社会づくりには、選挙を明るく正しいものにする必要があります。そのためには、なんといっても有権者がひとりひとりが、主権者としての良識をもつて選挙に参加することが最も大切なことです。この意味からしても、明るく正しい選挙の推進運動を、有権者自身の中から盛り上がり運動にしなければ、本当の効果を期待することができません。せん。

統一選挙の年 来年四月に
町長および町議会選挙、県では知事選挙が行なわれ
は国の参議院選挙が行なわれる年です。
選挙の明るい日が近づいています。

は四年に一度の選挙運営で、本町では議員会議員補欠選挙事務、県議会議員選挙にあたる正直な選挙運営から相当の年月かかりわらす選挙が、かなりの買収も、検挙される有権者にあたる。

をする
このため
の投票する
いものでな
しかし、
は簡単なよ
に社会を明
せな生活を
するために
が常に勉強
ません。常

にあります。には、まず私た
一票が明るく正
ければなりません。

行きなに幸當か票んしち
⑬ ⑨ ⑧ ⑦ ⑥ ⑤ ④
情金やない投票して見、ラジオ演説そのためを選ば
実美

私欲に走らない人
が清潔な人
に表裏のない人
なければなりません
には
聞する。
は人のさしつを受け
物は受けとらない
に負けない

運営さる
民主政治
地方団体
住民の直
なわれ
代表者一
よび議会
地方自治
だから
くはなれ
せるかが
れを選ん

これらの選ばれた議員は、間接選挙によって行なわれる代議制度（間接選挙）によっています。日本の代表者の選任は、直接選挙によって行なわれます。これらは運営されます。住民としては、だれもその処理に当らぬ最大の関心事でならない。代表者には、

市県の議会の選挙権を有する別なく成人選挙権が与えられます。現行は、町では九人、その右八、九四二五年九月十日

明るく

…正しい選挙…

常時啓発をすすめよう

十一月いっぱい強調月間 統一地方選挙は明年四月



“白バラ”は
明るく正しい選挙推
進のシンボルマーク

なれでいるかを見き
そのためには、どんな人を私
たちの代表にしたらよいかをよく
考え、そしてみんなで話
してから決めておき

地方自治

住民と地方自治との関係

地方団体の運営は、直接的には執行機関と議会によつて行なわれます。原始的な地域社会では、住民全部

向が決定される
選挙権が住民に
重要な権利であ
使が自由な意思

るからです。

町選挙管理委員会および
明るく正しい選挙推進協議会
では、當時啓発するため、婦
人会を中心として、明年三月
まで各地区で「話しあい運動」
をすすめることになりました。
これは、選挙人の政治常識
の高揚をはかり、明るく正し
い選挙の実現、民主政治の健
全な发展を得るために行なう
ものです。みんなが参加しま
しょう。

農作業も 段落し 農閑期に就労される方が多くなります。町出かせき相談所で、安心して出かせきできるよう、届出、および相談に応じて、いま

所を通じて
かせぎ相談

みてくることになつていま
す。互助会員となるときは会
費二百円が必要です。
就労先がきまつたら、役場
の中にある「出かせぎ相談所」
か、町で委嘱している次の出
かせぎ協力委員に連絡くださ
い。▽出かせぎ協力委員氏名
長谷川七郎（鷹農協）藤
島康二（綾子農協）寺田満広
（西部農協）柳谷重治（栄農
協）小原清（沢口農協）畠山
誠一（七日市農協）

広報らん

伸びゆく国民年金

◎国民年金はみんなの年金です◎

現在サラリーマンの人たちは、厚生年金や各種の共済組合に加入していることでしょうが、会社や工場をやめたときは、この国民年金に加入することになります。（加入しなければなりません）。国民年金は私たちの老後の生活を守ってくれます。けがをして働けなくなったときや、一家の働き手が死亡したときにも、その後の生活を守ってくれます。国民年金では、他の公的年金制度に加入していない20歳から29歳までの人の対象者としてあります。

人間だれの行手にも老年が待っています。老後の幸福のため、年金保険料を完納して、多くの年金が受けられるようにおすすめいたします。またサラリーマンの奥さんたちも希望すれば国民年金に加入することになっています。

国民年金制度は、他の年金制度のように職場ごとに加入するしくみではないので、加入するには役場年金係に加入届けをすることになっています。

現在、加入者は2,340万人で、このうちサラリーマンの妻などの希望加入者は約300万人となっています。

国民年金に加入すると毎月保険料をかけなければなりませんが、保険料は一律に1ヶ月450円となっています。所得のある人は、所得比例保険料350円を別にかけることができます。（所得比例制は本年10月から申込みの受付をしています。）

◎保険料免除制度もある◎

国民年金には、加入者が経済的に保険料をかけられないような場合には、これを免除する制度があります。生活扶助を受けている人、障害年金を受けている人、所得がなくて保険料をかけられない人などは、保険料が免除されます。保険料がかけられないからといって、そのまま滞納していると年金がもらえなくなりますので、どうしてもかけられない人は免除を受けておき、余裕がでてきたときに追納という制度を利用して納めるようにしましょう。

◎魅力のある年金納付◎

拠出制国民年金の給付は、老令年金、通算老令年金、障害年金、母子年金、準母子年金、遺児年金、か婦年金の七つの年金と死亡・時金があります。国民年金に加入していれば、万一事故が起きたときにこれらの年金給付のうち、どれかがすぐ支給されます。年金額は、これまで2回も大幅な引き上げによって、老令年金についていえば、夫婦で額2万円の年金が実現しました。

◎有利な国庫負担◎

国民年金の有利な点は、いくつもありますが、そのひとつとして国が大幅な財政援助をしていることがあります。つまり、加入者が保険料を納めますと、国も同時にその半額を援助してくれますから、450円の保険料を納めた場合には675円の保険料を納めることになり、これが年金の財源となり、将来加入者の手元にかえてくることになります。また国民年金では、常に物価や所得の水準に合わせて年金額を改定することになっています。

◎70年代は年金時代◎

現在年金を受けている人は全国で障害者4万人、母子11万人、遺児7千人となっています。老令年金は制度発足当時に高令に達している人たちについての受給に必要な期間が10年とされているので、来年の5月から支給が始まります。10年の期間を満たして老令年金を受ける人たちは、約100万人とみこまれています。また、5年間保険料を納めて、老令年金を受けることができる。いわゆる5年年金は、本年1月から実施され、およそ75万人がこれに加入しています。

このように、わが国でも年金時代が到来しました。これから的生活は年金なしでは考えられません。制度が発足してから10年になりますが、このように多くの年金受給者がいる国民年金は、なくてはならない年金制度になっています。

あなたもこの年金制度に加入し、将来に備えましょう。
!!きっとささえになります!!

◎所得比例制のご案内◎

「もっと多くの保険料を納めてもよいから、もっと多くの年金がほしい」というみなさんからの要望に、「おこたえするために、こんど国民年金の中に新たに設けられたのが所得比例制です。このことについては『広報たかのす』9月15日号に掲載しておりますのでご承知のことと存じますが、ただいま加入申込の受付中です。希望者は役場年金係まで申し込んで下さい。

◎前納のおすすめ◎

納めて有利な国民年金ですので、納め忘れないようにしかも割引などもある1年前納をするように、それに、米代金などの入る今月が一番よい機会だと思います。月々にかけるめんどうがなく安心です。前納した場合の保険料額は次のとおりです。

○定額保険料だけの前納額

1カ月分の保険料	毎月納めるときの1年分保険料	1年前納額	1年分前納の割引額
450円	5,400円	5,270円	130円

○定額保険料と所得比例保険料を納める前納額

区分	1カ月分の保険料	毎月納めるときの1年分保険料	1年前納額	1年分前納の割引額
定額分	450円	5,400円	5,270円	130円
所得比例分(10月から)	350	4,200円	4,100	100
計	800	9,600	9,370	230

○5年年金の前納額

前納期間	1月分の保険料	毎月納めるときの期間分の保険料	前納額	割引額
1年分の前納	750円	9,000円	8,780円	220円
2年分の前納	750	18,000	17,110	890
3年分の前納	750	27,000	25,000	2,000

中小企業者に年末資金保証

秋田県信用保証協会では、昭和45年度年末融資特別保証を実施します。これは県内中小企業者の金融円滑化に資するため行なうものです。融資を受けようとする方は、次により申込んでください。

- ① 保証枠 12億円
- ② 保証取扱期間 11月1日～12月25日
- ③ 保証最高限度 1企業者当り3,000千円、ただし協同組合について15,000千円
- ④ 資金の使途 年末に必要な運転資金
- ⑤ 保証期間 原則として6ヶ月以内
- ⑥ 返済方法 一括又は分割
- ⑦ 保証人および担保 保証人は1名以上とし、担保は必要に徴求することがあります。
- ⑧ 貸付利率 金融機関所定の保証付利率
- ⑨ 特別保証料 年率1.27%（日歩3.48厘）
- ⑩ 申込み場所 県内各金融機関店舗、保証協会の本、支所

その他 くわしいことは最寄りの金融機関または役場商工観光課、鷹巣町商工会へお問い合わせください。